

公民館運営審議会 会議概要

1	審議会名	平成28年度第3回安曇野市公民館運営審議会
2	日時	平成29年3月22日(水) 午前10時から午前11時15分まで
3	会場	安曇野市役所 会議室301
4	出席者	内田浩志委員(会長)、佐治良夫委員(副会長)、羽重曉雄委員、 隼田和子委員、曾根原幸人委員、西川則子委員、峯村宏委員、 望月芳雄委員、関晏弘委員、佐々木重昭委員、熊井美和子委員、 栗幅宣吉委員、三好さき子委員、田中吉弘委員
5	市側出席者	橋渡教育長、中央公民館蓮井館長、豊科公民館内川館長、 穂高公民館中田館長、三郷公民館千國館長、堀金公民館山田館長、 明科公民館安井館長、中央公民館藤森主事、臼井主事、田原主事
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成29年3月28日

協 議 事 項 等

会議の概要

- 1 開 会 佐治副会長
- 2 あいさつ 内田会長、橋渡教育長
- 3 協議事項
 - (1)平成29年度事業計画について
 - (2)その他
- 4 閉 会 佐治副会長

協議事項

- (1)平成29年度事業計画について
 - 《中央公民館藤森主事より説明》
 - 《各公民館長より説明》

【委員】

地区公民館役員研修会が全公民館で計画されていて良いと思います。平成28年度は全公民館では計画されていなかったと思いますが、時代の流れなどが背景にあるのでしょうか。

【事務局】

公民館長会で運営方針について事前協議をしたなかで、地区公民館役員研修会の位置付けが大切であることを確認しましたので、全公民館で計画をしました。

【委員】

豊科公民館の事業のなかで、地区公民館対抗球技大会と豊科さわやか市民運動会が平成28年度と比較してかなり減額となっていますが、何か特別な理由がありますか。

穂高公民館の事業のなかで、公民館サポート会議がありますが、どのような内容の会議ですか。

各公民館事業から中央公民館事業に移った事業がありますが、これは、他地域からの参加を可能とするためということでしょうか。

市民運動会交付金の金額の妥当性について、市民運動会交付金を中央公民館事業費として支

出する理由について説明してください。

【事務局】

減額について、特別な理由はありません。

【事務局】

公民館サポート会議は4月と3月に開催されていて、4月は当年度事業について御意見をいただき、3月は当年度事業の実施報告をして、次年度に向けての御意見をいただいています。メンバーは、文化協会会長や体育関係の役員の方、約6人です。

【事務局】

各公民館事業から中央公民館事業に移った事業については、御指摘のとおりです。

市民運動会交付金については、以前は中央公民館事業ではなく、スポーツ推進関係の事業として交付金の制度設計がされました。その後、公民館長が市民運動会の実行委員長を務めることが多いため、中央公民館事業に移行した経過があります。交付金は実績報告書を提出していただき、精算をしています。

【委員】

穂高公民館事業の青少年体験講座の予算額が記載されていませんが。

【事務局】

バスの運転委託料として20,000円程度の予算を見込んでいます。

(2) その他

《組織の改編について、中央公民館藤森主事より説明》